

# ひびき

発行・編集責任者 取手市議会議長 齋藤久代  
発行 取手市議会  
編集 取手市議会事務局  
住所 〒302-8585 茨城県取手市寺田5139  
電話 0297-74-2141 ファクス 0297-74-1990  
ホームページ <http://www.city.toride.ibaraki.jp/>  
メールアドレス [gikai@city.toride.ibaraki.jp](mailto:gikai@city.toride.ibaraki.jp)

令和3年1月15日発行  
取手市議会だより 第236号



市HP議会ページ



市議会フェイスブックページ



Web版ひびき

## 議場&教室 取手二中3年185人の思いを議会に提言

取手二中3年生の代表生徒12人が12月18日に議場を訪れ、取手市議や生徒議員を前に「住みよい取手市をつくるための提言案」を発表しました。提言案は、11月27日の授業で市議とオンラインで対話しながらまとめたものです。

6つの班の案が提出され、これらに生徒議員や市議が「質疑」、それに対し生徒議員が「答弁」。生徒議員からは積極的に質疑がなされ、白熱した議論が展開されました。取手二中の各教室では議場の様子が中継され、生徒議員以外の生徒が視聴し、議論を見守り、応援しました。

提言案に対して賛成・反対を示す「表決」は、議場の生徒議員に加え、各教室からもオンラインで参加し、5案を可決。これを齋藤議長に手渡し、その後の調査を託しました。



教室でも中継を見ながら各提案の賛否を決めてオンライン表決



市議や生徒議員に提言案を説明する取手二中の生徒議員

可決された議案は「SDGs推進取組条例の制定」や「市のPR動画の作り直し」などで、今後、市議会で調査していきます。

また、議長選挙に立候補した2名の代表生徒は、「生徒として住民として、取手市の課題を考え、自分たちで発言するとてもいい機会になった」「取手市のよさを再発見できたし、逆によくない点もしっかりと見ることができた。さらにもっとよい取手市をつくって、ふるさとを大事にしていきたい」と議場での体験を振り返りました。



## 議会愛 マニフェスト大賞でダブル受賞!

取手市議会・議会事務局は、連名では史上初となるマニフェスト推進賞議会部門の優秀マニフェスト推進賞に加え、審査委員会特別賞をダブル受賞しました。取手市議会の「有事に備えたオンライン会議」「ICTを駆使し感染拡大防止に努めた議会運営」等が評価されたものです。

マニフェスト大賞は、地方自治体の議会や首長、市民による政策立案事例を表彰するもので、今回は全国から2,842件の応募がありました。また、取手市議会・議会事務局は漫才風のプレゼンによりオンラインで会場を沸かせ、プレゼン研修大会で第1位を受賞しました。



## 初! オンラインで意見交換会

令和2年11月9日、14日、12月15日に3つの常任委員会がオンラインで意見交換会を実施しました。

取手市議会では、議会基本条例に基づき、市民との対話と報告の場として意見交換会を実施してきました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、本年はオンラインの手法を用い、参加者とテーマを限定して意見交換会を実施しました。意見交換会では、市議と参加者がパソコン等の画面を通じて対話し、コロナ禍における現場の生の声が届けられました。市議はその意見を市政に反映すべく真剣に耳を傾けました。

委員会名	参加者	テーマ
建設経済	農業公社の利用者	農業公社の現状と今後の在り方
総務文教	市立小中学校のPTA会長・副会長	コロナ禍における学校教育
福祉厚生	市内の医療従事者	コロナ禍における医療現場

